

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2019年11月18日まで（2007年11月6日設定）	
運用方針	グローバル農業関連株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、わが国を含む世界各国の農業関連の株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの株式等の運用指図に関する権限は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	グローバル農業関連株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。
	マザーファンド	わが国を含む世界各国の農業関連の株式等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書(全体版)

# 三菱UFJ グローバル 農業関連株式ファンド

愛称：ゴールデン・ハーベスト



第16期（決算日：2015年11月16日）



### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド（愛称：ゴールデン・ハーベスト）」は、去る11月16日に第16期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

三菱UFJ投信株式会社は2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となりました。



## 三菱UFJ国際投信

MUFG

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 URL:<http://www.am.mufig.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル

TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

# ◆ 目次

## 三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンドのご報告

◇最近5期の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	1
◇運用経過	2
◇今後の運用方針	5
◇1万口当たりの費用明細	6
◇売買及び取引の状況	7
◇株式売買比率	7
◇利害関係人との取引状況等	7
◇組入資産の明細	8
◇投資信託財産の構成	8
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	9
◇損益の状況	9
◇お知らせ	10

## マザーファンドのご報告

◇グローバル農業関連株式マザーファンド	11
---------------------	----

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			(参考指数)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金分配	み金	期騰落	MSCIワールド インデックス (円換算ベース)	期騰落			
	円	円	%			%	%	%	百万円
12期(2013年11月15日)	8,276	0	△ 3.8	161,721.37	5.1	97.8	—	—	2,695
13期(2014年5月15日)	8,602	0	3.9	172,581.79	6.7	94.2	—	—	2,107
14期(2014年11月17日)	9,675	0	12.5	199,950.88	15.9	93.0	—	—	2,232
15期(2015年5月15日)	10,431	0	7.8	215,309.72	7.7	97.3	—	—	2,376
16期(2015年11月16日)	8,617	0	△17.4	202,717.43	△ 5.8	91.2	—	—	1,593

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCIワールドインデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数です。MSCIワールドインデックス(円換算ベース)は、MSCIワールドインデックス(米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIワールドインデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数)		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	MSCIワールド インデックス (円換算ベース)	騰落率			
(期首) 2015年5月15日	円	%			%	%
	10,431	—	215,309.72	—	97.3	—
5月末	10,745	3.0	221,643.12	2.9	98.3	—
6月末	10,186	△ 2.3	212,769.24	△ 1.2	93.3	—
7月末	9,914	△ 5.0	218,281.37	1.4	93.8	—
8月末	8,987	△13.8	200,925.41	△ 6.7	95.6	—
9月末	8,010	△23.2	185,990.18	△13.6	93.2	—
10月末	8,772	△15.9	206,329.27	△ 4.2	90.9	—
(期末) 2015年11月16日	8,617	△17.4	202,717.43	△ 5.8	91.2	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

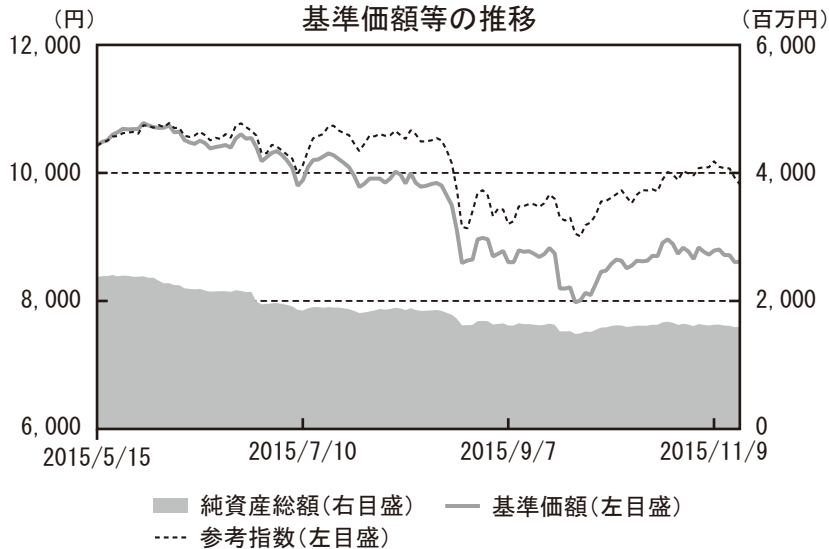
## 運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第16期：2015/5/16～2015/11/16)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ17.4%の下落となりました。



第16期首 : 10,431円  
 第16期末 : 8,617円  
 (既払分配金 0円)  
 騰落率 : -17.4%

## 基準価額の主な変動要因

上昇要因	米ドルが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	中国経済の減速によるリスク回避的な動きなどから、保有する農業関連株式が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境について

(第16期：2015/5/16～2015/11/16)

## ◎株式市況

- ・当期において、グローバル株式市況（MSCIワールドインデックス（円換算ベース））は下落しました。
- ・景気が鈍化する中国の本土株式が急落して以降、中国経済の減速懸念が強まり、世界的にリスク回避の動きが波及したことから、株式市況は下落しました。
- ・穀物市況については、2015年6月に米国の大雨の影響で穀物価格は一時上昇したものの、その後は天候の回復から作況見通しが改善し、需給環境が緩和したことなどから、期を通じて見ると穀物市況は下落しました。
- ・このような環境下、農業関連株式は下落しました。

## ◎為替市況

- ・米ドルは対円で上昇しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

## &lt;三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド&gt;

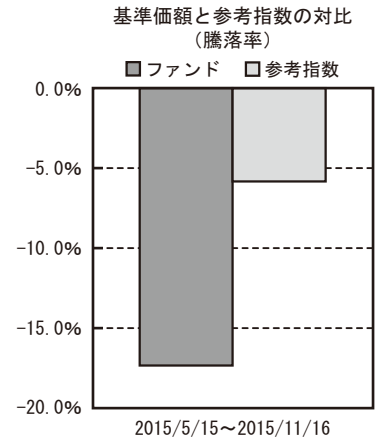
- ・当ファンドは、マザーファンドを通じ、わが国を含む世界各国の農業関連の株式を高位に組み入れる運用を行いました。

## &lt;グローバル農業関連株式マザーファンド&gt;

- ・基準価額は期首に比べ16.6%の下落となりました。
- ・農業・肥料セクターや農業経営セクターなど農業生産性の向上に資する銘柄を中心に投資しました。組入比率は高位を維持しました。
- ・個別銘柄では、低水準の穀物価格を受け農作物生産を助ける肥料の需要が減退するとの見通しをMOSAIC CO/THE社が示したことで、同社などの化学肥料メーカーの株価が、収益環境悪化への懸念から下落しました。
- ・また、ブラジル株式が下落した影響を受けて、保有するブラジル関連銘柄が軟調に推移したほか、原油価格の下落を受けて、エタノール精製・再生可能エネルギー銘柄などが下押し圧力を受けました。
- ・当期においては、米ドルが対円で上昇し、プラス要因となったものの、ファンドで組み入れている農業関連株式が下落したことから、基準価額は下落しました。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はMSCIワールドインデックス（円換算ベース）です。



## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第16期	
	2015年5月16日~2015年11月16日	
当期分配金 (対基準価額比率)	—	—%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	2,265	

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。  
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### <三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド>

#### ◎今後の運用方針

- ・運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、わが国を含む世界各国の農業関連の株式を高位に組み入れ、信託財産の中長期的な成長をめざす運用を行います。

### <グローバル農業関連株式マザーファンド>

#### ◎運用環境の見通し

- ・農産物市況は、足下では穀物生産が需要を上回り価格が下落することがリスクであると考えますが、中長期的には需給バランスの改善が市況を下支えし、農業関連株式全般の投資サイクルは上向きに転じると見えています。需要面については、新興国の旺盛な食糧需要を背景とした農産物需要の増加が予想されるほか、米国での牛や豚、鶏などの飼育の増加によって、穀物やオイルシードを含む飼料に対する需要の増加が予想されます。また、穀物生産国がエネルギーの自給を進めるなかでバイオ燃料に対する需要が増大していくことも期待されます。これらに加えて、農地や淡水など供給サイドの制約があることから、農業生産性向上への投資需要は根強いとの見方を維持しています。

#### ◎今後の運用方針

- ・前記のような投資環境の見通しの下、備蓄や農業関連のサービスを手がける銘柄の組入比率を高めとする一方、短期的にはバリュエーション（投資価値基準）面での魅力が低いと考えている食品会社などに慎重な見方をしています。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年5月16日～2015年11月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	93	0.983	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 54 )	( 0.568 )	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 35 )	( 0.366 )	分配金・償還金・換金代金支払等の事務手続き、交付運用報告書等の送付、購入後の説明・情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 5 )	( 0.049 )	投資信託財産の保管・管理、運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	8	0.087	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に発生する費用
（ 株 式 ）	( 8 )	( 0.087 )	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.005	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 1 )	( 0.005 )	
(d) そ の 他 費 用	11	0.113	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 10 )	( 0.106 )	外国での資産の保管等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	( 0.002 )	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	( 0.005 )	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	113	1.188	
期中の平均基準価額は、9,435円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## ○売買及び取引の状況

(2015年5月16日～2015年11月16日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル農業関連株式マザーファンド	千口 44,793	千円 56,300	千口 386,118	千円 518,900

## ○株式売買比率

(2015年5月16日～2015年11月16日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	グローバル農業関連株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	1,773,237千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,765,357千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.00	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年5月16日～2015年11月16日)

## 利害関係人との取引状況

&lt;三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド&gt;

該当事項はございません。

&lt;グローバル農業関連株式マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 412	百万円 8	% 1.9	百万円 985	百万円 69	% 7.0

平均保有割合 97.9%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2015年11月16日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期	末
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル農業関連株式マザーファンド	1,745,927	1,404,603	1,590,572

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2015年11月16日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル農業関連株式マザーファンド	1,590,572	98.7
コール・ローン等、その他	21,270	1.3
投資信託財産総額	1,611,842	100.0

(注) グローバル農業関連株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(1,401,599千円)の投資信託財産総額(1,625,110千円)に対する比率は86.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=122.54円	1 カナダドル=91.89円	1 ブラジルレアル=31.83円	1 イギリスポンド=186.38円
1 スイスフラン=121.65円	1 ノルウェークローネ=14.08円	1 香港ドル=15.81円	1 シンガポールドル=86.04円
1 マレーシアリングgit=27.89円	1 タイバーツ=3.41円	100インドネシアルピア=0.90円	1 インドルピー=1.87円
1 イスラエルシェケル=31.51円			

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年11月16日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	1,611,842,915
コール・ローン等	21,269,955
グローバル農業関連株式マザーファンド(評価額)	1,590,572,926
未収利息	34
(B) 負債	18,244,523
未払信託報酬	18,213,225
その他未払費用	31,298
(C) 純資産総額(A-B)	1,593,598,392
元本	1,849,275,239
次期繰越損益金	△ 255,676,847
(D) 受益権総口数	1,849,275,239口
1万口当たり基準価額(C/D)	8.617円

## ＜注記事項＞

- ①期首元本額 2,278,192,829円  
 期中追加設定元本額 118,740,948円  
 期中一部解約元本額 547,658,538円  
 また、1口当たり純資産額は、期末0.8617円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は255,676,847円です。

③分配金の計算過程

項目	2015年5月16日～ 2015年11月16日
費用控除後の配当等収益額	-円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	102,347,207円
分配準備積立金額	316,639,274円
当ファンドの分配対象収益額	418,986,481円
1万口当たり収益分配対象額	2,265円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

- ④「グローバル農業関連株式マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の80の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

## ○損益の状況 (2015年5月16日～2015年11月16日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	4,734
受取利息	4,734
(B) 有価証券売買損益	△312,125,356
売買益	18,171,829
売買損	△330,297,185
(C) 信託報酬等	△ 18,244,523
(D) 当期損益金(A+B+C)	△330,365,145
(E) 前期繰越損益金	316,639,274
(F) 追加信託差損益金	△241,950,976
(配当等相当額)	( 102,271,896)
(売買損益相当額)	(△344,222,872)
(G) 計(D+E+F)	△255,676,847
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△255,676,847
追加信託差損益金	△241,950,976
(配当等相当額)	( 102,347,207)
(売買損益相当額)	(△344,298,183)
分配準備積立金	316,639,274
繰越損益金	△330,365,145

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

[お知らせ]

- ①2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三菱UFJ国際投信株式会社へ変更し、信託約款に所要の変更を行いました。(2015年7月1日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

## グローバル農業関連株式マザーファンド

### 《第16期》決算日2015年11月16日

〔計算期間：2015年5月16日～2015年11月16日〕

「グローバル農業関連株式マザーファンド」は、11月16日に第16期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国を含む世界各国の株式等の中から、原則として農業関連の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざします。組入れにあたっては、主に農業関連分野の生産性向上に資する企業の中から、収益性、成長性、割安度等を勘案し、投資銘柄を選別します。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。株式の組入比率は、原則として高位を維持します。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	わが国を含む世界各国の農業関連の株式等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		( 参 考 指 数 )			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	MSCIワールド インデックス (円換算ベース)	期 騰 落	中 率			
	円	%		%		%	%	百万円
12期(2013年11月15日)	10,460	△ 2.8	161,721.37	5.1	98.3	—	—	2,757
13期(2014年5月15日)	10,977	4.9	172,581.79	6.7	94.7	—	—	2,159
14期(2014年11月17日)	12,475	13.6	199,950.88	15.9	93.1	—	—	2,293
15期(2015年5月15日)	13,584	8.9	215,309.72	7.7	97.5	—	—	2,420
16期(2015年11月16日)	11,324	△16.6	202,717.43	△ 5.8	91.4	—	—	1,625

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCIワールドインデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数です。MSCIワールドインデックス（円換算ベース）は、MSCIワールドインデックス（米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIワールドインデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 )		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	MSCIワールド インデックス (円換算ベース)	騰 落 率	MSCIワールド インデックス (円換算ベース)		
(期 首) 2015年5月15日	円	%	215,309.72	%	%	%
5月末	13,584	—	221,643.12	—	97.5	—
6月末	14,005	3.1	212,769.24	2.9	98.5	—
7月末	13,297	△ 2.1	218,281.37	△ 1.2	93.5	—
8月末	12,962	△ 4.6	200,925.41	1.4	94.0	—
9月末	11,762	△13.4	185,990.18	△ 6.7	95.8	—
10月末	10,497	△22.7	206,329.27	△13.6	93.5	—
11月末	11,517	△15.2	202,717.43	△ 4.2	91.0	—
(期 末) 2015年11月16日	11,324	△16.6		△ 5.8	91.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

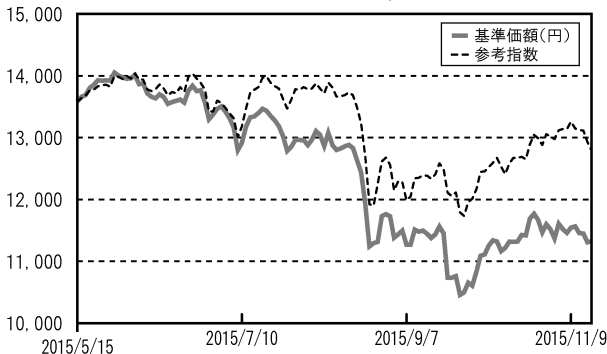
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ16.6%の下落となりました。

基準価額の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎株式市況

- ・当期において、グローバル株式市況（MSCIワールドインデックス（円換算ベース）は下落しました。
- ・景気が鈍化する中国の本土株式が急落して以降、中国経済の減速懸念が強まり、世界的にリスク回避の動きが波及したことから、株式市況は下落しました。
- ・穀物市況については、2015年6月に米国の大雨の影響で穀物価格は一時上昇したものの、その後は天候の回復から作況見通しが改善し、需給環境が緩和したことなどから、期を通じて見ると穀物市況は下落しました。
- ・このような環境下、農業関連株式は下落しました。

◎為替市況

- ・米ドルは対円で上昇しました。

### ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・農薬・肥料セクターや農業経営セクターなど農業生産性の向上に資する銘柄を中心に投資しました。組入比率は高位を維持しました。
- ・個別銘柄では、低水準の穀物価格を受け農作物生産を助ける肥料の需要が減退するとの見通しをMOSAIC CO/THE社が示したことで、同社などの化学肥料メーカーの株価が、収益環境悪化への懸念から下落しました。
- ・また、ブラジル株式が下落した影響を受けて、保有するブラジル関連銘柄が軟調に推移したほか、原油価格の下落を受けて、エタノール精製・再生可能エネルギー銘柄などが下押し圧力を受けました。
- ・当期においては、米ドルが対円で上昇し、プラス要因となったものの、ファンドで組み入れている農業関連株式が下落したことから、基準価額は下落しました。

### ○今後の運用方針

#### ◎運用環境の見通し

- ・農産物市況は、足下では穀物生産が需要を上回り価格が下落することがリスクであると考えますが、中長期的には需給バランスの改善が市況を下支えし、農業関連株式全般の投資サイクルは上向きに転じると見えています。需要面については、新興国の旺盛な食糧需要を背景とした農産物需要の増加が予想されるほか、米国での牛や豚、鶏などの飼育の増加によって、穀物やオイルシードを含む飼料に対する需要の増加が予想されます。また、穀物生産国がエネルギーの自給を進めるなかでバイオ燃料に対する需要が増大していくことも期待されます。これらに加えて、農地や淡水など供給サイドの制約があることから、農業生産性向上への投資需要は根強いとの見方を維持しています。

#### ◎今後の運用方針

- ・前記のような投資環境の見通しの下、備蓄や農業関連のサービスを手がける銘柄の組入比率を高めとする一方、短期的にはバリュエーション（投資価値基準）面での魅力が低いと考えている食品会社などに慎重な見方をしています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年5月16日～2015年11月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 11 (11)	% 0.087 (0.087)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	1 ( 1 )	0.005 (0.005)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	14 (13) ( 1 )	0.111 (0.107) (0.005)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 外国での資産の保管等に要する費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	26	0.203	
期中の平均基準価額は、12,340円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



○売買及び取引の状況

(2015年5月16日～2015年11月16日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 968 (153)	千アメリカドル 4,001 ( - )	百株 1,675	千アメリカドル 6,000
	カナダ	204	千カナダドル 633	261	千カナダドル 977
	ブラジル	-	千ブラジルリアル -	16	千ブラジルリアル 61
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	105	390	105	326
	イギリス	-	千イギリスポンド -	225	千イギリスポンド 54
	スイス	3	千スイスフラン 124	16	千スイスフラン 554
	ノルウェー	-	千ノルウェークローネ -	48	千ノルウェークローネ 1,798
	オーストラリア	-	千オーストラリアドル -	916	千オーストラリアドル 517
	香港	-	千香港ドル -	670	千香港ドル 354
	シンガポール	257	千シンガポールドル 49	14,680	千シンガポールドル 809
	マレーシア	-	千マレーシアリンギット -	232	千マレーシアリンギット 488
	タイ	-	千タイバーツ -	453	千タイバーツ 1,103
	インドネシア	-	千インドネシアルピア -	1,230	千インドネシアルピア 2,977,879
インド	-	千インドルピー -	16	千インドルピー 411	
イスラエル	33	千イスラエルシェケル 108	8	千イスラエルシェケル 28	

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2015年5月16日～2015年11月16日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,773,237千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,765,357千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.00

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年5月16日～2015年11月16日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	412	8	1.9	985	69	7.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2015年11月16日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期		末
	株 数	株 数	株 数	株 数	評 価 額
機械 (100.0%)		千株	千株		千円
クボタ		43	43		85,204
合 計	株 数 ・ 金 額	43	43		85,204
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1		< 5.2% >

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## 外国株式

銘柄	株数	当期		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
COCA-COLA CO/THE	93	80	332	40,743	食品・飲料・タバコ	
MONSANTO CO	102	96	907	111,240	素材	
TYSON FOODS INC-CL A	188	94	409	50,121	食品・飲料・タバコ	
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	343	112	423	51,869	食品・飲料・タバコ	
BUNGE LTD	45	43	294	36,060	食品・飲料・タバコ	
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	44	259	1,249	153,059	素材	
ANDERSONS INC/THE	45	8	30	3,739	食品・生活必需品小売り	
POTASH CORP OF SASKATCHEWAN	—	276	561	68,791	素材	
MOSAIC CO/THE	155	174	560	68,678	素材	
COSAN LTD-CLASS A SHARES	507	142	51	6,336	エネルギー	
JOHN BEAN TECHNOLOGIES CORP	43	19	95	11,668	資本財	
QUIMICA Y MINERA CHIL-SP ADR	66	—	—	—	素材	
INGREDION INC	68	62	589	72,176	食品・飲料・タバコ	
BRF SA-ADR	191	162	233	28,660	食品・飲料・タバコ	
ADECOAGRO SA	309	263	286	35,138	食品・飲料・タバコ	
ANHEUSER-BUSCH INBEV-SPN ADR	49	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
LIMONEIRA CO	100	86	131	16,133	食品・飲料・タバコ	
ZOETIS INC	—	13	58	7,144	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PICO HOLDINGS INC	98	—	—	—	各種金融	
MHP SA -GDR REG S	33	30	28	3,497	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額	2,480	1,926	6,243	765,060	
	銘柄数<比率>	18	17	—	<47.1%>	
(カナダ)				千カナダドル		
AGRIUM INC	115	48	603	55,482	素材	
POTASH CORP OF SASKATCHEWAN	227	409	1,107	101,774	素材	
ECOSYNTHETIX INC	143	—	—	—	素材	
CERES GLOBAL AG CORP	121	91	56	5,222	商業・専門サービス	
小計	株数・金額	606	548	1,768	162,479	
	銘柄数<比率>	4	3	—	<10.0%>	
(ブラジル)				千ブラジルレアル		
BRF SA	105	98	544	17,334	食品・飲料・タバコ	
SLC AGRICOLA SA	138	129	228	7,288	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額	243	227	773	24,622	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.5%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
TATE & LYLE PLC	259	230	136	25,509	食品・飲料・タバコ	
PURECIRCLE LTD	221	197	83	15,609	食品・飲料・タバコ	
ZAMBEEF PRODUCTS PLC	1,440	1,286	7	1,469	食品・飲料・タバコ	
GENUS PLC	163	145	200	37,348	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額	2,085	1,860	428	79,936	
	銘柄数<比率>	4	4	—	<4.9%>	
(スイス)				千スイスフラン		
SYNGENTA AG-REG	40	27	1,008	122,724	素材	
小計	株数・金額	40	27	1,008	122,724	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<7.6%>	
(ノルウェー)				千ノルウェークローネ		
YARA INTERNATIONAL ASA	165	116	4,691	66,050	素材	
小計	株数・金額	165	116	4,691	66,050	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<4.1%>	

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア) TREASURY WINE ESTATES LTD	百株 916	百株 —	千オーストラリアドル —	千円 —	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	— —	— <—%>	
(香港) CHINA FOODS LTD CHINA AGRI-INDUSTRIES HLDGS	3,240 3,000	2,880 2,690	千香港ドル 1,100 793	17,393 12,546	食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,240 2	5,570 2	1,893 —	29,939 <1.8%>
(シンガポール) GOLDEN AGRI-RESOURCES LTD WILMAR INTERNATIONAL LTD FIRST RESOURCES LTD	13,487 3,592 1,514	— 2,568 1,602	千シンガポールドル — 752 297	— 64,738 25,637	食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ 食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	18,593 3	4,170 2	1,050 —	90,376 <5.6%>
(マレーシア) KUALA LUMPUR KEPONG BHD	341	109	千マレーシアリンギット 245	6,852	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	341 1	109 1	245 —	6,852 <0.4%>
(タイ) CHAROEN POKPHAND FOOD-FORGN	4,078	3,625	千タイバーツ 7,322	24,969	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,078 1	3,625 1	7,322 —	24,969 <1.5%>
(インドネシア) ASTRA AGRO LESTARI TBK PT	2,170	940	千インドネシアルピア 1,696,700	15,270	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,170 1	940 1	1,696,700 —	15,270 <0.9%>
(インド) MCLEOD RUSSEL INDIA LTD	152	135	千インドルピー 2,267	4,239	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	152 1	135 1	2,267 —	4,239 <0.3%>
(イスラエル) EVOGENE LTD	71	97	千イスラエルシェケル 254	8,015	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	71 1	97 1	254 —	8,015 <0.5%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	38,184 41	19,354 37	— —	1,400,537 <86.2%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2015年11月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,485,742	91.4
コール・ローン等、その他	139,368	8.6
投資信託財産総額	1,625,110	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (1,401,599千円) の投資信託財産総額 (1,625,110千円) に対する比率は86.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=122.54円	1 カナダドル=91.89円	1 ブラジルリアル=31.83円	1 イギリスポンド=186.38円
1 スイスフラン=121.65円	1 ノルウェークローネ=14.08円	1 香港ドル=15.81円	1 シンガポールドル=86.04円
1 マレーシアリンギット=27.89円	1 タイバーツ=3.41円	100インドネシアルピア=0.90円	1 インドルピー=1.87円
1 イスラエルシェケル=31.51円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年11月16日現在)

○損益の状況 (2015年5月16日～2015年11月16日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,625,110,318
コール・ローン等	107,425,744
株式(評価額)	1,485,742,394
未収入金	30,278,497
未収配当金	1,663,460
未収利息	223
(B) 負債	1,088
未払解約金	1,088
(C) 純資産総額(A-B)	1,625,109,230
元本	1,435,113,309
次期繰越損益金	189,995,921
(D) 受益権総口数	1,435,113,309口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,324円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	15,955,898
受取配当金	15,927,427
受取利息	28,471
(B) 有価証券売買損益	△339,261,771
売買益	69,279,875
売買損	△408,541,646
(C) 保管費用等	△ 2,070,176
(D) 当期損益金(A+B+C)	△325,376,049
(E) 前期繰越損益金	638,653,581
(F) 追加信託差損益金	11,714,779
(G) 解約差損益金	△134,996,390
(H) 計(D+E+F+G)	189,995,921
次期繰越損益金(H)	189,995,921

<注記事項>

- ①期首元本額 1,782,204,435円  
 期中追加設定元本額 46,158,041円  
 期中一部解約元本額 393,249,167円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.1324円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)  
 三菱UFJ グローバル農業関連株式ファンド 1,404,603,432円  
 資源インカム・プラス・ファンド(毎月決算型) 30,509,877円  
 合計 1,435,113,309円

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

[お知らせ]

2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三菱UFJ国際投信株式会社へ変更し、信託約款に所要の変更を行いました。(2015年7月1日)